

●講師プロフィール 延岡由規（のぶおか ゆうき）

認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス 海外事業部アジア事業サブマネージャー

1993 年、兵庫県生まれ。神戸市外国語大学外国語学部国際関係学科卒。2002 年、小学 3 年生の時に道徳の授業でサッカーボールに関連する児童労働の話聞き、世界の諸問題へと関心を抱く。大学 2 年生時、テラ・ルネッサンス理事長 小川真吾氏の講演を聴いたことをきっかけに、2014 年 9 月から同団体でインターンシップを開始。

2015 年 1 月～2 月には、内閣府主催 グローバルユースリーダー育成事業「世界青年の船（Ship for World

Youth: SWY）」に日本代表青年として参加。世界 10 カ国、計 100 人の海外参加青年らと 1 ヶ月間の共同生活を送り、異文化間におけるリーダーシップを学ぶ。

2015 年度は大学を休学し、2015 年 7 月～12 月、団体として海外事務所への初めての長期派遣インターン生として、ウガンダ事務所での活動。主に、元子ども兵の社会復帰プロジェクトに携わる。また、2016 年 1 月～4 月にはカンボジア事務所にてインターン生として派遣される。地雷撤去後の村落における開発プロジェクトなどに携わる。2016 年 8 月～9 月、二度目のウガンダ事務所でのインターンシップを経験。大学の卒業論文は『ウガンダ共和国における移行期正義の模索－元 LRA 兵士の社会復帰の観点から』という題目で執筆。

2017 年 4 月より、大学卒業と同時に職員としてテラ・ルネッサンスに勤務。カンボジア バッタバンに駐在し、村落開発支援プロジェクト、地雷被害者を含む障がい者家族の生計向上支援プロジェクトに従事。日本に一時帰国する時には、積極的に講演活動に取り組み、現地の写真や動画、体験談を交えながら世界の現状を伝えるとともに、平和な世界をつくるために 1 人ひとりにできることを一緒に考える場を提供している。



<講演テーマ>

- ・子ども兵や地雷をテーマに、家族や友人の大切さ、世界平和のためにできることについて
- ・ウガンダやカンボジアでの経験をもとに、国際協力のあり方、社会の換え方について
- ・新卒で NGO 就職という自身のキャリア選択をもとに、キャリアデザイン、やりたい仕事の見つけ方、生きがいのある仕事に就く方法について

その他、ワークショップを交えるなど、対象年齢やニーズに応じて、内容をアレンジしてお話します。英語での講演も可能です。

<講演実績>

兵庫県ユニセフ協会、コープこうべ、特定非営利活動法人コミュニケーション研究センター、まちづくりスポット神戸、大阪市立緑中学校（オンラインビデオ通話にて）、常磐会学園大学、神戸市外国語大学（順不同、敬称略）

その他、自団体主催イベント多数。

<メディア掲載歴>

HUFFPOST「『心の声』に正直に生きる－アフリカの『子ども兵』と向き合った大学生の物語」（2016年12月2日）http://www.huffingtonpost.jp/kanta-hara/africa_children_b_13341994.html

進路のミカタ「【シゴトを知ろう】国際ボランティア 編」（2017年4月3日）
<https://mikata.shingaku.mynavi.jp/article/35070/>

進路のミカタ「【シゴトを知ろう】国際ボランティア～番外編～」（2017年4月3日）
<https://mikata.shingaku.mynavi.jp/article/35073/>

ganas 開発メディア「NGO テラ・ルネッサンスの延岡由規氏、カンボジアの貧困層を『野菜の種で自立させたい！』」（2017年10月20日）<https://www.ganas.or.jp/20171020terra/>